

平成28年度事業計画（案）

防衛省・自衛隊は、国の平和と独立を守るという国家存立にとって最も基本的な役割を担う重要な組織であり、近年、国際平和協力活動、周辺事態への対応、船舶の航行安全、海外での紛争の際の在外邦人等の保護措置といった役割がより一層求められております。

また、地方という観点からは、近年、国民保護・災害対策のための措置に、より実効性を持たせるため、防衛省・自衛隊と地方公共団体との間で、平素から緊密な連携を保持し、国と自治体が一体となった防災訓練等が定期的実施されるなど、自衛隊が、広く国民の間に認識されてきたものと考えます。

一方、我が国周辺の安全保障環境は、不安定な朝鮮半島情勢、海洋権益・島嶼の領有をめぐる周辺国との摩擦等、一層厳しさを増しています。また、国内においても、熊本・大分の地震災害への対応を始め、南海トラフ巨大地震に代表される大規模災害等に備えることの重要性が改めて認識されています。

このような状況の中、国民の生命・財産とわが国の領土を守り抜く、国民の最後の砦となりうる組織は自衛隊において他にはありません。このため我々防衛協会会員は、国内外において日々の任務に黙々と邁進している自衛隊員の姿を一人でも多くの人に知らしめ、国民への啓蒙活動にたゆまぬ努力を行うことが必要と考えます。よって、下記の事項を重点に本年度事業を計画いたします。

記

- 1 愛国心の高揚と防衛意識の普及向上
- 2 会勢の強化（特に支部会員の増強）
- 3 自衛隊に対する支援協力
- 4 自衛官の募集及び就職援護の支援
- 5 第32回奈良定期演奏会の開催
- 6 入隊・入校予定激励会の開催
- 7 陸上自衛隊駐屯地の誘致